

子どもの未来を育てる力～小さな問い掛けの魔法～

研修部長 東地 真友美

『道ばたの石ころどうやって売るか?』これは、『ザ!鉄腕DASH!!』などの番組を手掛ける放送作家、野呂エイシロウさんの著書のタイトルです。私は試しに6年1組の児童にも問い掛けてみました。最初は戸惑っていた子どもたちが「名前を付けて売る」「色を塗って売る」「水切りがしやすい石として売る」など、想像力豊かなアイデアを出し合い、教室には笑顔と活気があふれました。

こうした活動は、子どもたちに「正解を探すのではなく、自分の考えで道を切り拓くこと」の大切さを伝えています。「考えるっておもしろい」「自分のアイデアが認められた」—そんな小さな成功体験が、やがて大きな自信となり、学びに向かう力となっていきます。

自ら考える力を育てるために、本校では「AARサイクル」を意識した学習の場づくりを大切にしています。AARとは、「行動（アクション）」の後に、「その経験から何を学んだか」「次にどう生かすか」を子どもたちが考えるプロセスです。

例えば、グループでの話し合い活動の後に「自分はどんな役割を果たせたか?」「次はどうすればもっとよくなるか?」ふりかえりシートに書いたり、ペアやグループで語り合ったりすることで、行動を経験で終わらせず、学びとして積み重ねていきます。これは教科の学習にとどまらず、行事や係活動、日常生活の中にも取り入れられています。

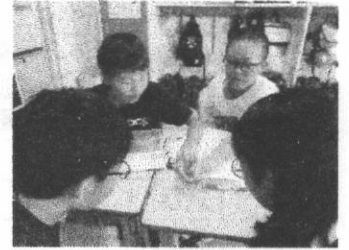
また、子どもたちの学びを支えるために、ICTの活用も欠かせません。子どもたちは一人一台のタブレットを使い、友達の見解を画面上で見ることで、「他者の考えに触れる→自分の考えを深める」サイクルがよりスムーズに行えるようになっていきます。教師も動画教材やデジタル教材を効果的に取り入れながら、「子どもが元々もっている考えや知識を、広げたり深めたりする授業」のために工夫を重ねています。

また、私たち教師は、授業研究や校内研修を通して、「子どもからどのような問いを引き出すか」「ふりかえりをどう生かすか」など、授業づくりについて日々学び合い、実践を積み重ねています。「わかる授業」から「考えたくなる授業」へ。学校全体として教育力を高める取組をしています。

御家庭でも、日常の会話の中で「どうしてそう思ったの?」「他にはどんな方法があるかな?」と問い掛けてみるのはいかがでしょうか。例えば、買い物や料理を手伝っている時、「今日はどんな材料を使う?」「どうしたら効率よくできる?」と考える機会を作ること、子どもの思考力や発想力を育む大切な時間になります。



子どもたち一人一人が自分らしく、前向きに学び続けることができるように、これからも、学校・家庭・地域が手を取り合いながら、子どもたちの未来を支えていけるよう、学校としての教育力を磨いてまいります。引き続き、あたたかい御理解と御協力をよろしくお願いいたします。



8月の行事予定

23日(土)	
24日(日)	
25日(月)	2学期始業式(4時間授業給食あり) 引取下校訓練(12:55 引取開始) あいさつリーダー4年生(～29日)
26日(火)	夏季短縮日課[1・2年生4時間授業3～6 年5時間授業]～9月5日 夏休み図書返本(低・中) 6年生出前授業
27日(水)	夏休み図書返本(中) ALT 卒業アルバムクラスページ撮影 スクールカウンセラー来校
28日(木)	夏休み図書返本(高) 6年生出前授業
29日(金)	1年生心臓健診
30日(土)	
31日(日)	

夏休みの課題について

本校では全校統一した夏休みの課題をドリル「夏のびのび」としています。提出方法や学年から出される課題等につきましては、学年便りまたは懇談会資料での御確認をお願いいたします。

★生活表につきましては、提出の必要はありません。御家庭で御活用ください。

★自由研究は任意での取組といたします。

★取り組んだ作品につきましては、学級前に1週間程度掲示し返却いたします。
賞状等はありませんので、御了承ください。

★夏休みのフロームブックの持ち帰りはありません。

「夏季休校日」の設定について

札幌市教育委員会では、昨今、全国的な課題となっている教職員の長時間勤務等への対応策として、夏休み期間中に「夏季休校日」の取組を実施しています。これに伴い、本校では、8月12日(火)～15日(金)を夏季休校日とし、年末年始と同様に、学校としての休校日とさせていただきますので、御理解と御協力をお願いいたします。なお、夏季休校日の取組につきましては、市教委教職員課労務係(211-3853)にお問い合わせください。夏休み中に急な転居など連絡が必要になった場合は学校にお知らせください。

平日 8:10～16:40

学校電話 881-8191

上記時間外の緊急連絡(夜間・休日・休校日)は学校メールにてお知らせ下さい。件名は「緊急」を入れた上で、内容をお書き下さい。

kitanodaira-e@sapporo-c.ed.jp

引取下校訓練について

先日、すぐーで引取下校訓練についての案内を配信いたしました。詳細を御確認ください。

1. 日時

8月25日(月)給食終了後 12:55～13:15

2. 時程

12:50 不審者想定放送(児童へ)

12:55 保護者引取開始(誘導いたします)

13:10 引取下校終了

13:15 方面別見守り下校開始

★兄弟、姉妹がいる場合は、上のお子さんから、順番に引き取りをお願いします。

★引取がないお子さんにつきましては、13:15から方面別見守り下校を行います。

★ミニ児童会館を利用する場合は、ミニ児童会館に事前申請を行い、お子さんにもミニ児童会館に行く旨、お伝えください。併せて学校へも御連絡を忘れずをお願いします。

夏季短縮日課

今年度より暑さ対策として、2学期開始からの2週間《8月26日(火)～9月5日(金)》を「夏季短縮日課」といたします。

1・2年生4時間授業 3～6年生5時間授業
御理解のほどよろしくお願いします。

学校トイレへの生理用品の配置について

本校では、児童誰もが安心して学校生活を送るための環境整備の一環として2学期より4階女子トイレと多目的トイレに生理用品を配置することとしました。急に生理になった場合や持ち合わせがない場合の緊急用として利用できます。

つきましては本趣旨について御理解をいただきますとともに御家庭でもお子さんにお伝えいただくなど御配慮いただけますようお願いいたします。

札幌市立学校事故調査委員会

札幌市では、「体罰事故調査委員会」制度を運用しています。この委員会の目的は、体罰事故に関する調査の透明性及び公平性を確保し、事実関係をできるだけ正確に調査することにあります。

- ・委員会は、市内の学校の校長、PTA(元役員を含む)及び第三者委員で構成されます。
- ・学校において、体罰事故が発生した場合は、体罰事故調査委員会立ち会いのもと、教員、児童生徒及び保護者からお話を聴くこととなります。
- ・日頃より体罰が起きないように、万全を尽くしますので保護者の皆様の御理解と御協力をお願いいたします。
- ・児童生徒及び保護者から、体罰・性被害の相談を専門に受け付ける「体罰・性被害の相談窓口」を設置しています。

電話番号：272-6034

受付時間：平日 10:45～16:45(土・日・祝日は除く)

悩みや困難を抱える児童に「いじめ電話相談(少年相談室)」「24時間子供SOSダイヤル」「子どもアシストセンター」などの相談窓口を活用することができます。児童が安心してSOSを出すことのできる相談窓口として、ご利用ください。

地域ならびに保護者の皆様

令和7年7月吉日

札幌市立北野平小学校PTA
会長 坂本 陽

北野平小学校 資源回収のお知らせ

<令和7年度について>

毎月2日が回収日です。

8月2日(土)、9月2日(火)、
10月2日(木)、11月2日(日)、
12月2日(火)、1・2月~~はなし~~、3月2日(月)

回収の方法

※各ご家庭の前の歩道にお手数でも、不用の品物をお出してください。

(雨の日も同様です。必ず歩道に置いてください。)

その際には必ず「北野平小」と書いた紙(本紙裏面)を上につけてください。

- ・9:00よりお昼にかけ、回収車が各ご家庭を回り、資源の回収をします。

回収量の多さなど、諸般の事情から回収時刻が遅くなり、午後になることもあります。ご了承ください。

資源の種類

○古新聞・週刊誌 ○雑誌等、本類 ○段ボール ○ビール瓶
○アルミ缶 ○牛乳パック ○ティッシュの箱

※15時になっても回収されない場合には、

三洋産業 担当の今野さんまで! 090-1045-7261

